堺市立総合医療センターで診療を受けられる皆様へ　【25-551】

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2025 年 10 月 03 日

①対象者	2005 年 1 月～2020 年 12 月の期間に、胃からやや離れた箇所に大型のリンパ節転移を伴う胃がんに対して化学療法の後に手術を受けた患者さん			
②研究課題名	Bulky リンパ節転移を伴う胃癌に対する術前補助化学療法後の予防的な系統的傍大動脈リンパ節郭清に関する多施設共同後ろ向き研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日　～　2028　年　12　月			
④実施機関	静岡がんセンター、愛知県がんセンターなど日本全国 65 施設			
⑤研究代表者	氏名	伊藤誠二	所属	愛知県がんセンター　消化器外科部
⑥当院の研究代表者	氏名	原　尚志	所属	堺市立総合医療センター　胃食道外科
⑦使用する検体・データ	過去の診療録に保存されている臨床背景、胃がんの腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などのデータ			
⑧他機関への提供	有（研究事務局である静岡がんセンターに容易に個人を特定できないように加工した診療録データを提供する）			
⑨提供先の責任者	氏名	古川健一朗	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑩目的	胃からやや離れた箇所に大型のリンパ節転移（Bulky リンパ節転移）を伴う胃がん患者さんの生存は不良とされており、化学療法の後に広範囲のリンパ節を切除する治療が行われてきました。しかし、本当に広範囲のリンパ節を切除する必要があるのかよくわかっていません。本研究では、広範囲のリンパ節を切除することの有効性を明らかにすることを目的とします。			
⑪方法	日本全国 65 施設から診療録の情報を研究事務局である静岡がんセンターが収集し、統計解析を行います。新たな追加検査は行いません。臨床背景、胃がんの腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などについて、広範囲のリンパ節を切除した患者さんと、していない患者さんで比較します。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2025　年　12　月　2　日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、研究代表者、研究事務局、愛知県がんセンター、静岡がんセンターの 4 者に帰属します。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	研究事務局 研究責任者	電話	055-989-5222（代表） 052-762-6111（代表）
	研究事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

堺市立総合医療センター